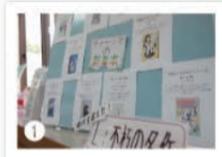


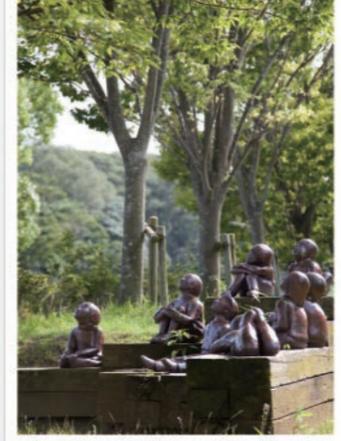


武豊町立図書館



①ティーンズの特集コーナーの紹介。②子ども閲覧フロアを飾る色鮮やかな手作りポップ。③「スタッフ全員が、図書館運営を喜びとして楽しく頑張っています」と、大久保明子館長。④多くの本を紹介するため、館内に様々な展示がされている。

美浜町図書館



①漫画創成期の希少本の数々。②インテリアショップ顔負けのデスク&チェアが並ぶ。③音吉漂流記をモチーフしたガラス絵の前で説明される館長の坂本順一さん。アイデアいっぱい図書館も盛り上げる。



森の中の美浜町図書館

「美浜町図書館」を知ったのは偶然だった。夏の盛り、ドライブ気分がR274を走っていた時のこと。「あれ、何？」とムスコが見つけて、

図書館では、おはなし会の他にも、折々にライブライオンコンサートや大人向けの朗読会、落語会など、イベントが開催される。読める字が増えてきたムスメも、チラシを見つけて心待ちにしている。

「2か月ごとに本が変わるんだよ」とムスコ。図書案内のフリーペーパー「さくらティーン」を持ち帰り、楽しみに次借りる本に印をつけていたりする。近くの小・中学校、高校にも配布されているそう。いつの間にか読書習慣が身についたようで、親としては何より嬉しい。

涼しげな木立の道へハンドルを切ったのだ。それは美浜町の複合施設「心育館」の図書館だった。生涯学習センターに隣接している。高原のリゾートホテルのような雰囲気は誘われ館内へ。すぐにムスメが歓声をあげた。思わずシートと唇に指をあてるが、その口元がほころぶ。夏祭りの縁日を模した提灯やお面が楽しげに並んでいる。館長さんの心温まるディスプレイとか。

「マンガもいっぱいあるよ」と子ども達の瞳が輝く。そばの一般向けマンガコーナーを見つけた私の

驚いたのは、ここの書架や椅子が「カリモク」だったこと。ミッドセンチュリー家具が大人気のメーカーだ。木は「気」に通じるというけれど、木をふんだんに使った空間は本当に心地いい。開館23年と聞いて、歳月が音を熟成させる木造音楽ホールの話思い出した。

絵になる武豊町立図書館「パルテノン神殿みたいな図書館があるよ」と、ヨガ友に教えられたのが、武豊町立図書館。訪ねてみたら、確かにギリシャ風のモダンな建物。しかも、池の上に建っていて、打ち水効果で夏場は周辺よりも涼しい。春や秋には開放された窓から自然の風が入り、まるで湖畔の図書館!?



武豊町のシンボリック存在の機関車と船のタイル画。

知多半島・親子ワクワク図書館巡り

大の図書館好きのワタシ。書架にズラリと並ぶ本の背表紙を見ただけで心が弾む。しかも、知多半島には個性豊かな図書館が多い。働くママとしては、休日、ムスコやムスメとゆったりと充実の時間を過ごせる、森のような場所。さあ、多彩な知の森・図書館へ一緒に。

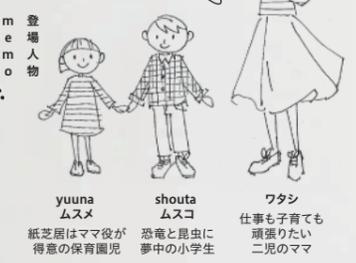


東浦町中央図書館



①落ち葉模様の絨毯が広がる吹き抜けの空間。②線に面したデスクで、心豊かな読書タイム。③小さな子どもたちが靴を脱いでくつろげる閲覧フロア。④親子が互いの温もりを感じられる読み聞かせの大切さを伝えています」と、成田幸治館長。

本と図書館が大好きなワタシ。知多半島内の図書館はどこも自然に恵まれたロケーションなので散歩がてら気軽に寄って楽しむ今日この頃です



登場人物
memo
yuuna ムスメ 紙芝居はママ役が得意の保育園児
shouta ムスコ 恐竜と昆虫に夢中の小学生
ワタシ 仕事も子育ても頑張りたい二児のママ

子どもの心を育み、親子の絆をホッコリとつなぐ子育てファミリーにおすすめの図書館

大きな木に抱かれた東浦町中央図書館

あれはムスコが三歳の頃、私は大きなお腹で小さな手を引き、初めて『東浦町中央図書館』を訪ねた。吹き抜けの空間にそびえ立つ大樹のインテリアに圧倒された。ドーム型天井にも、梁の大枝が伸びていた。総絨毯張りのフロアはホテルみたいで、落ち葉模様が心楽しく、それが子ども閲覧コーナーで、木の実際の模様が変わった。ムスコが目ざとく見つけて「ドンダリ」と指さした日がついこの間のよう。

ムスメが生まれ、この図書館の読み聞かせの会があることを知った。二人を連れて通ううち、子どもに絵本を読んであげることの大切さを学んだ。互いの温もりを感じながら、夢の世界へ旅をする。子どもたちの瞳が輝く。嬉しい。こうしてワタシも母として育っていくものなんだとしみじみ思う。幼い二人がからくり時計の前

絵になる武豊町立図書館

「パルテノン神殿みたいな図書館があるよ」と、ヨガ友に教えられたのが、武豊町立図書館。訪ねてみたら、確かにギリシャ風のモダンな建物。しかも、池の上に建っていて、打ち水効果で夏場は周辺よりも涼しい。春や秋には開放された窓から自然の風が入り、まるで湖畔の図書館!?

募集中「第18回図書館を使った調べる学習コンクール」



「テーマを見つけて」「調べて」「まとめる」図書館を使った全国公募のコンクール。コツさえつかめば、これほど好奇心と探究心をくすぐるものはなし。応募は小学1年生以上ならどなたでも。応募期間2014年9月15日(月)～12月1日(月)必着。

マスケットキャラクター「よむらび」



東浦町中央図書館 | 館内の大樹に棲むという本の妖精「よむらび」。図書館スタッフの原案による可愛い姿が、幼い子どもたちを本の世界に誘う。館内随所にイラストやぬいぐるみが点在。本の貸し出しポイントで「よむらび」オリジナル缶バッジを集めることも、年賀状のやり取りを楽しむ利用者も。



Wagashi no Jikan

和菓子の時間

四季とりどり。
和スイーツを召し上がれ

今月の和菓子

紫陽花の露

* あじさいのつゆ



和菓子を作った人



久村 俊起さん

●菓子工房 KUMURA
知多郡武豊町梨子ノ木1-95
0569-72-0858
価格160円(期間限定商品)

雨露に濡れたあじさいの花 白と紫の色合いが淡くやさしい

しとしとと雨が降り続く梅雨の時期に目を楽しませてくれるのが、あじさい。上品な紫色のあじさいの花が和菓子になりました。蒸したつくね芋を白あんと合わせ、一部を紫に染めてそぼろ漉しで裏ごしをする。粒あんの周りに白と紫のそぼろがあしらわれ、あじさいの花が咲きました。上のにせられた小さな透明の寒天が雨露を表現しています。

和菓子づくりの道具

きんとん箸



先端が細くなった和菓子の装飾用の箸。主にきんとんを作るときに使われます。久村さん愛用の箸は20年来使っている手作りのもの。細かな作業には欠かせません。

器を作った人



陶芸作家

武知 かづかさん

共栄窯特別研修を経て、2007年より常滑の工房にて制作。グループ展、個展にて活動。桜の絵付の器を中心に、心地よいうつわを作っています。

初夏の花、ハスを描きました。土と炎の反応で現れる色が景色になっています。

みんなニッコリ!
愛されイチゴの仲よし親子



今月のテーマは、
フルーツたっぷり
“フルーティスイーツ”
です。



甘いモノ大好き!
ぶちよう



Step スイーツ部

スイーツ大好きサンが、
おもわずニッコリするような知多半島の
おいしい・かわいいスイーツを
毎月部員たちが勝手気ままに
3点ずつご紹介します。



イチゴの親子 ¥400

パティスリー サリュエ

見て見て~!
ヘタのチョコも
とってもリアル。
1個でイチゴが
2個分楽しめるね

中は口溶けのいい
パバロアと
たっぷりのイチゴジャム!
食べ応えがあるね

ドライイチゴが
表面の粒々を
リアルに再現してるね。
甘酸っぱくて
いいアクセント!

赤と緑の色合いが
キュートすぎる!
食べる前から
ウキウキしちゃう♪

ピスタチオの生地が
鮮やかでキレイ。
味もしっかり
感じられていいね

濃厚で甘酸っぱい
フランポワーズの
ソースと生地との
相性最高だよ~

薄桃色のお上品な
佇まいがかわいい



ムース・ポアール ¥370

ル・ブラン・ネージュ

口に入れた瞬間、
洋ナシの風味が
いっぱい広がるね!

洋ナシのムースと、
ふわふわなのに
しっとりした
スポンジの食感が
抜群だよ

ちょっぴり洋酒を
効かせているのが
甘さにアクセントとなつて
オシャレな気分!

みなさまのスイーツ情報大募集中です!!
「食べたい」「気になる」そんな情報大歓迎! Step読者ハガキ、
またはメール(info@stepplus.jp)にてお待ちしております♪



フラン ¥380

パティスリー リンク (パティスリー・リンク)

取材協力

■パティスリー サリュエ 知多郡阿久比町横松清水39-1 0569-48-7990
■ル・ブラン・ネージュ 知多郡東浦町緒川寿久175 0562-34-2639
■Pâtisserie Link 大府市横根町前田112-1 0562-85-3452